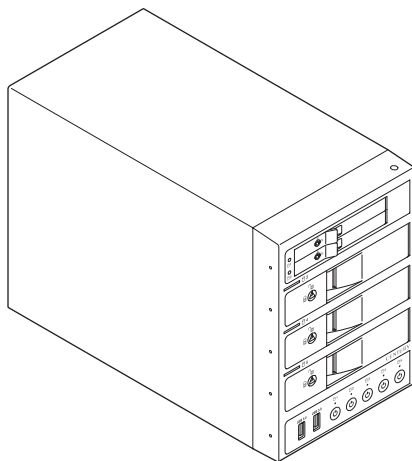


裸族のカプセルホテル in 2.5

CRCH2535U3IS 取扱説明書



CENTURY

もくじ

ごあいさつ	4
はじめに	5
■安全上のご注意	5
■制限事項	10
■ご使用前に	11
製品情報	12
■製品仕様	12
■製品内容	13
各部の名称	14
■本体正面	14
■本体背面	15
対応情報	16
■対応HDD/SSD	16
■対応OS	16
• Windows	16
• Mac	16
■対応機種	17
• Windows	17
• Mac	17
使用上のお願い	18
HDD/SSDの組み込み方法	19
■HDD/SSDを接続する前に	19
■組み込みの前に	19
■3.5" HDDの取り付け方	20
• 取り出す場合は？	23
■2.5" HDD/SSDの取り付け方	24
• 取り出す場合は？	27

PCとの接続方法	28
電源の操作方法	29
■電源の投入方法	29
ステータスLEDについて	32
USBハブについて	34
■USB機器を接続する	34
■USB機器を取り外す	35
HDD/SSDの電源オフと取り外しについて	36
■Windowsの場合	36
■Macの場合	37
ハードウェアの取り外しについて	38
電源連動機能について	39
トラブルシューティング	40
FAQ(よくあるご質問とその回答)	44
巻末付録	巻末付録1
●領域の確保とフォーマット	巻末付録2
●Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)	巻末付録10
●Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法	巻末付録14
サポートのご案内	巻末付録20

ごあいさつ

このたびは「裸族のカプセルホテル in 2.5(CRCH2535U3IS)」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。



ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

はじめに

安全上のご注意 （必ず守っていただくようお願いいたします）

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
 - この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

 警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止(禁止行為)
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 ケガに注意

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときには、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源コード、接続コードに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

被膜が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 電源コードを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむなどの行為をしないでください。
- コードの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、雷が鳴りだしたら電源コードやケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ

 **注意****長期間使用しない場合は接続コードを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続コードを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続コードを外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

はじめに

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品はSATA HDD/SSD専用です。パラレルATA(IDE)HDD/SSDは使用できません。

ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA HDD/SSDの取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

製品情報

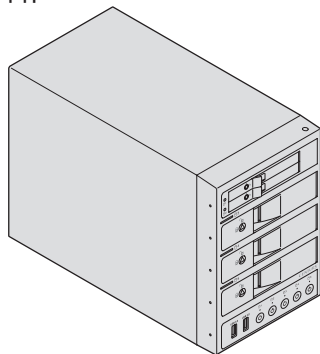
製品仕様

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

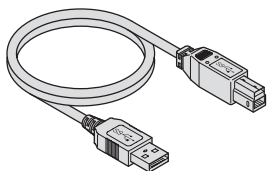
商品名	裸族のカプセルホテル in 2.5	
型番	CRCH2535U3IS	
インターフェイス	デバイス側	SATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps / 3.0Gbps / 6Gbps
	ホスト側	USB3.0
	本体正面USBハブ	USB3.0 x2ポート
冷却ファン仕様	6cm角×2 2,500rpm±15% ノイズレベル13.8dB* ※冷却ファン単体での計測値	
本体寸法	幅130mm × 高さ185mm × 奥行260mm(突起部含まず)	
重量	約3,560g(ドライブ含まず)	
温度・湿度	温度5℃～35℃・湿度20%～80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)	
電源仕様	【入力】AC100V-240V 【出力】150W	

製品内容

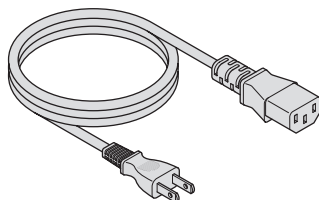
CRCH2535U3IS 本体



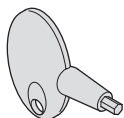
専用USB3.0ケーブル



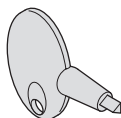
専用ACケーブル



ドアロックキー
(2.5"スロット用/3.5"スロット用 各2本)

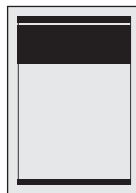


(2.5"スロット用)



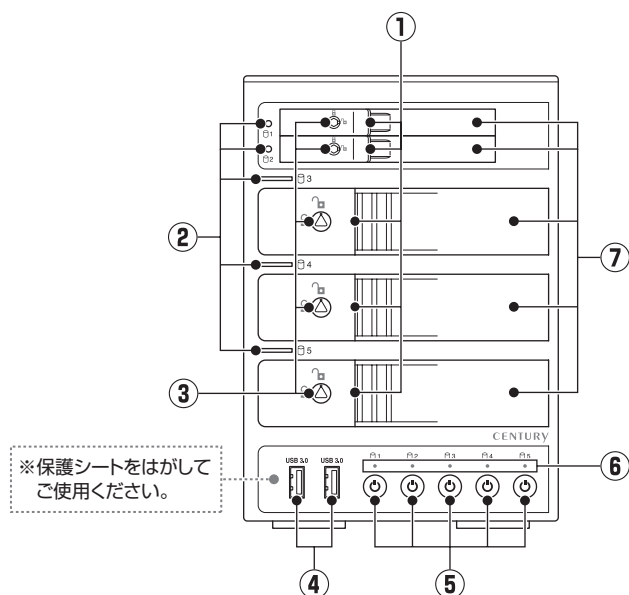
(3.5"スロット用)

取扱説明書/保証書(本書)



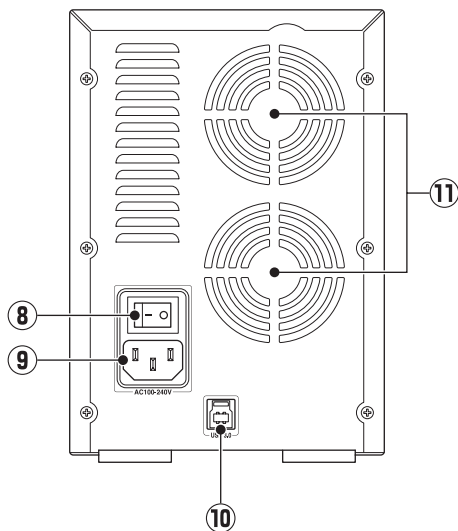
各部の名称

本体正面



- ① 取出し用ラッチ
- ② ステータスLED
- ③ ドアロック
- ④ USB3.0ダウンストリームポート
- ⑤ 独立電源スイッチ
- ⑥ POWER LED
- ⑦ フロントドア/インナーロット
 - HDD 1, HDD 2 : 2.5" HDD/SSDスロット
 - HDD 3, HDD 4, HDD 5 : 3.5" HDDスロット

本体背面



- ⑧ メイン電源スイッチ
- ⑨ ACコネクタ
- ⑩ USB3.0コネクタ
- ⑪ 6cm冷却ファン

対応情報

対応HDD/SSD

【HDD】

■2.5インチ(7~9.5mm厚) または 3.5インチのSATA HDD (SATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps / 3.0Gbps / 6Gbps)

- ※本製品はSATA HDD専用です。PATA (IDE) HDDは接続できません。
- ※10TBまでのHDDで動作確認を行っております(2017年2月現在)。
対応HDDの最新情報は弊社サポートセンターにお問い合わせください。
- ※SAS (Serial Attached SCSI) HDDは使用できません。
- ※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。
あらかじめご了承のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。

【SSD】

■MLC/TLCタイプの2.5インチ(7~9.5mm厚) SATA SSD (SATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps / 3.0Gbps / 6Gbps)

- ※1.8インチ、ZIFコネクタ、Micro SATAコネクタ、PCIe接続、3.3V、1.2V駆動および特殊形状 (ASUS Eee PCの内蔵SSD等)のSSDは接続できません。
- また、SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。

対応OS

【Windows】

■Windows 10/Windows 8.1 (8)/Windows 7

- ※Windows RT、Starter Edition、Embedded、mobileは動作対象外となります。
- ※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。
最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

【Mac】

■Mac OS 10.12.3/10.11.6/10.10.5/10.9.5

対応機種

※UASPでの動作には、UASP対応USBホストインターフェイスとWindows 8以降またはMac OS 10.9以降のOSが必要となります。

【Windows】

■USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機
(USB3.0モード動作時)

■USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機
(USB2.0モード動作時)

■CPUクロック2GHz／メインメモリ1GB以上推奨

※intelチップセット搭載モデル推奨

【Mac】

■USB3.0インターフェイスポートを標準搭載したintel Mac

■USB2.0インターフェイスポートを標準搭載したintel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。

※USB3.0での動作は、USB3.0インターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。

USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

動作確認済みUSB3.0ホストコントローラ

- Intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- FrescoLogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ
- Asmedia Asm 1042 USB3.0ホストコントローラ
- RENESAS (NEC) μ PD720200/202 USB3.0ホストコントローラ
- VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご使用ください。

使用上のお願い

SATA HDD/SSDの取り扱いについて

SATA HDD/SSDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されています。

この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。

また、本製品の構造上、HDD/SSDに擦り傷が付く場合があります。

あらかじめご了承ください。

本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをむき出し＝「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。

内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。

特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。

また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな
裸族を
守るのう!



HDD/SSDの組み込み方法

HDD/SSDを接続する前に



HDD/SSDを接続するまで、ACケーブルはコンセントから抜いておいてください。コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

組み込みの前に

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



- フレームやHDD/SSDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
また、本製品はHDD/SSDのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのHDD/SSDの抜き差しは行わないでください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷が付く場合があります。
HDD/SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱ってください。

HDD/SSDの組み込み方法

3.5" HDDの取り付け方

※本製品はシリアルATA(SATA)HDD専用です。パラレルATA(PATA)は接続できません。



注意



SATAコネクタ



PATAコネクタ

3.5" HDDの取り付けには、



(HDD 3)



(HDD 4)

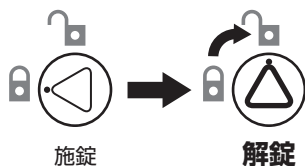
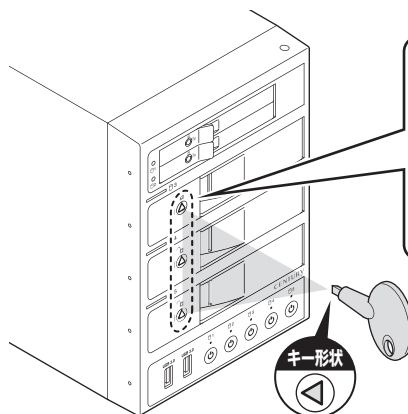


(HDD 5)

のスロットを使用します。

1

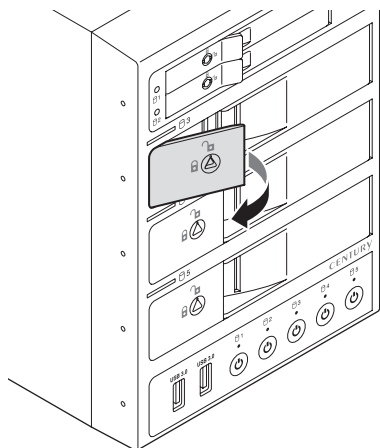
フロントドアのドアロックが解錠状態(◁マーク)にあることを確認します。



施錠されている場合は、付属のドアロックキー(3.5"スロット用)を軽く押し込み、上図の「解錠」の方向に回してください。

2

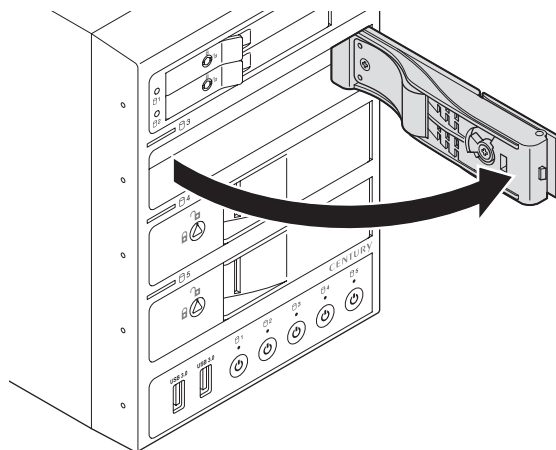
フロントドアの取出し用ラッチを手前に起こします。

**△ 注意**

- ◎必要以上に力をかけすぎると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

3

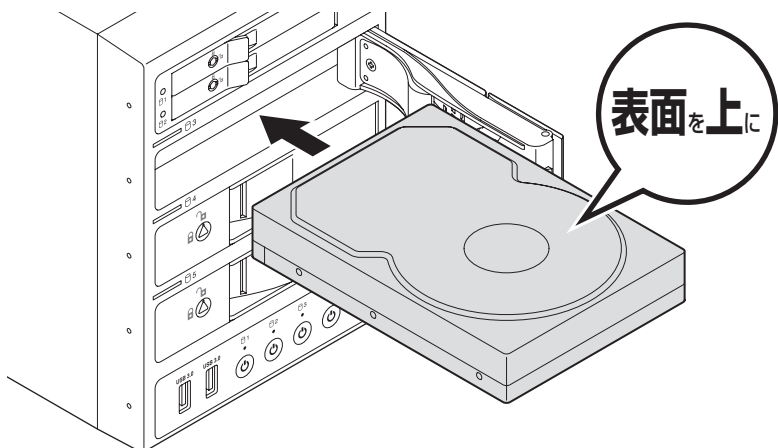
フロントドアが開きます。



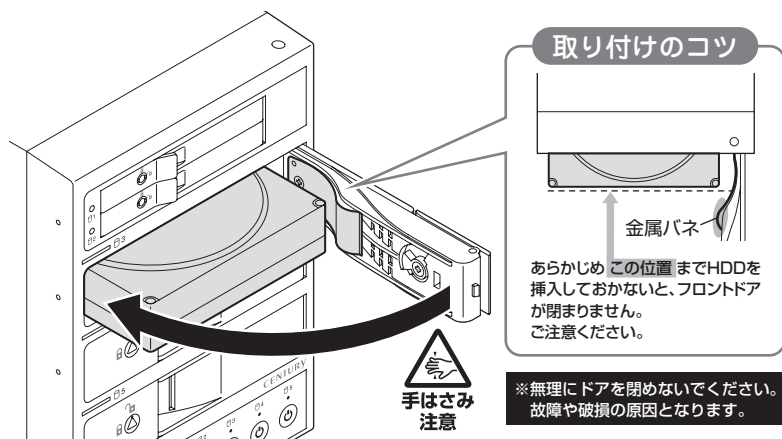
HDD/SSDの組み込み方法

3.5" HDDの取り付け方(つづき)

- 4 HDDの表面を上にしてインナースロットにゆっくと入れ、軽く当たったところで止めます。



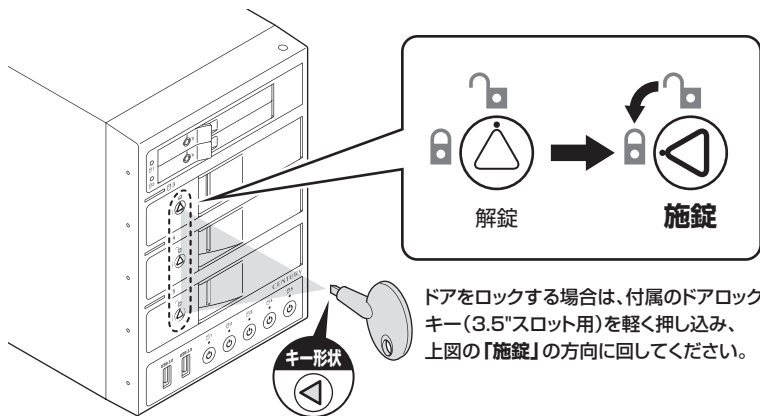
- 5 HDDがフロントドア内側の金属バネより奥に差し込まれていることを確認したら、「パチン」とロックされるまでフロントドアを閉めてください。



6

下段もそれぞれ同じようにセットして完成です。

安全のため、長時間ご使用になる場合にはドアロックを施錠してご使用ください。

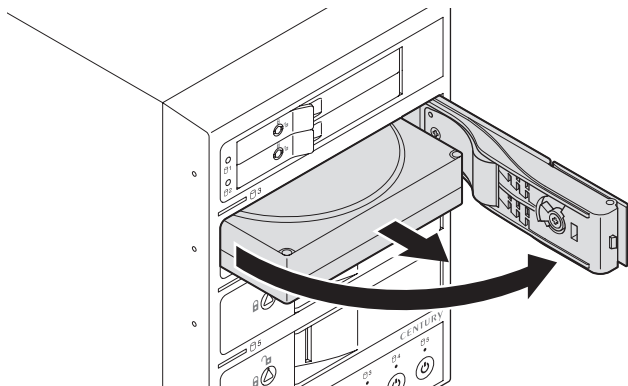


ドアをロックする場合は、付属のドアロックキー（3.5"スロット用）を軽く押し込み、上図の「施錠」の方向に回してください。

●取り出す場合は？

取り付けたときと同じようにフロントドアを開けると、中のHDDがコネクタから外れて前へ押し出されます。

そのままHDDを手で引き出してください。



HDD/SSDの組み込み方法

2.5" HDD/SSDの取り付け方

※本製品はシリアルATA(SATA)HDD/SSD専用です。パラレルATA(PATA)は接続できません。



注意



SATAコネクタ



PATAコネクタ

2.5" HDD/SSDの取り付けには、




(HDD 1)

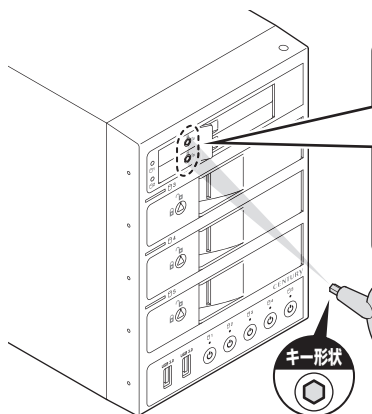


(HDD 2)

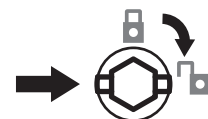
のスロットを使用します。

1

フロントドアのドアロックが解錠状態(「」マーク)にあることを確認します。



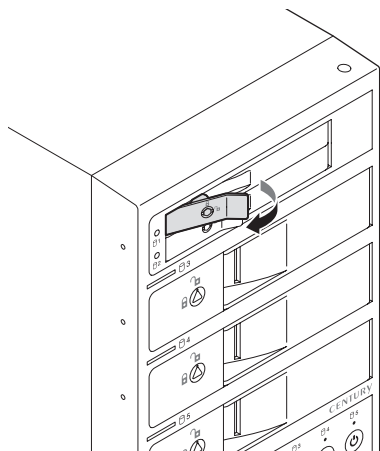
施錠



解錠

施錠されている場合は、付属のドアロックキー(2.5"スロット用)を軽く押し込み、上図の「解錠」の方向に回してください。

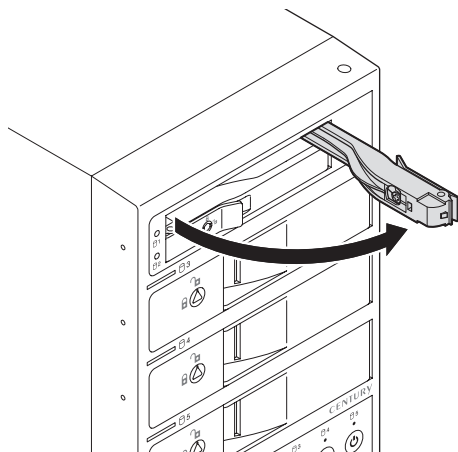
- 2 フロントドアの取出し用ラッチを手前に起こします。



△ 注意

- ◎ 必要以上に力をかけすぎると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

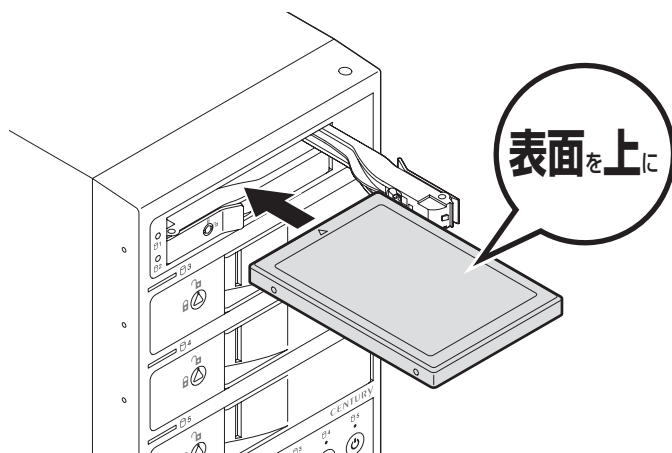
- 3 フロントドアが開きます。



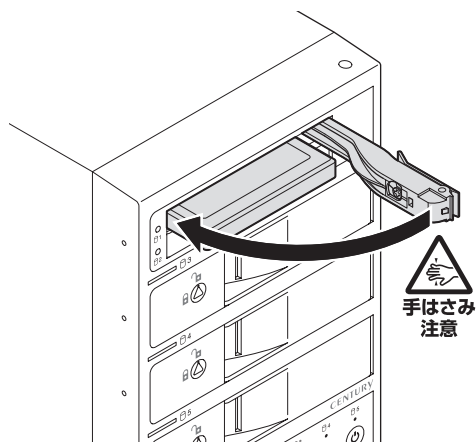
HDD/SSDの組み込み方法

2.5" HDD/SSDの取り付け方(つづき)

- 4 HDD/SSDの表面を上にしてインナースロットにゆっくりと入れ、軽く当たったところで止めます。



- 5 フロントドアを閉めながら「パチン」とロックされるまでHDD/SSDを押し込んでください。

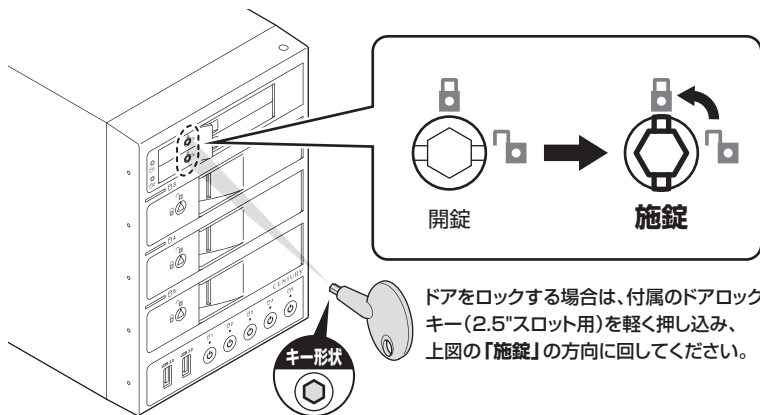


※無理にドアを閉めないでください。
故障や破損の原因となります。

6

下段も同じようにセットして完成です。

安全のため、長時間で使用する場合にはドアロックを施錠してご使用ください。

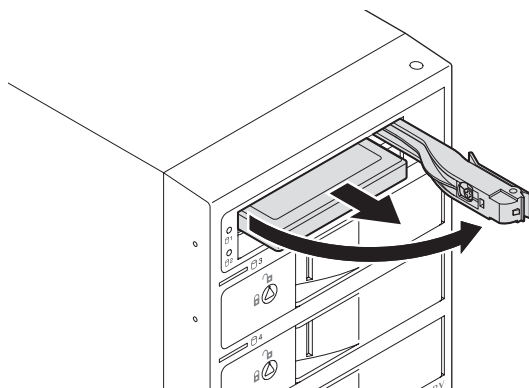


ドアをロックする場合は、付属のドアロックキー(2.5"スロット用)を軽く押し込み、上図の「施錠」の方向に回してください。

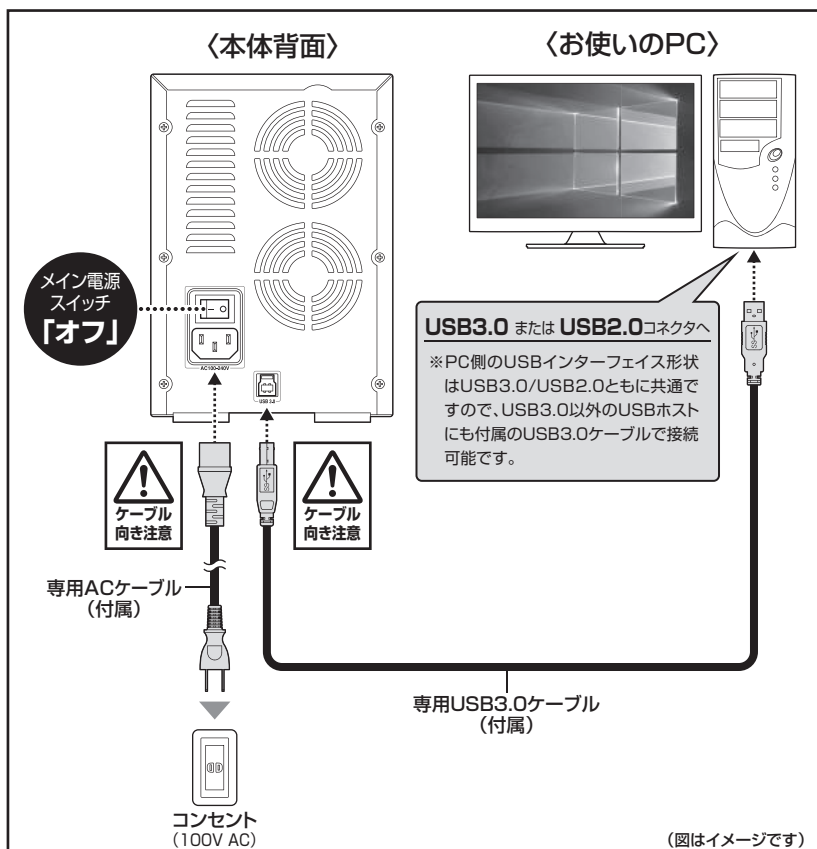
●取り出す場合は？

取り付けたときと同じようにフロントドアを開けると、中のHDD/SSDがコネクタから外れて前へ押し出されます。

そのままHDD/SSDを手で引き出してください。



PCとの接続方法



※PCと接続後、P.29 [電源の操作方法] をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。



注意

接続は必ずメイン電源スイッチが「オフ」の状態で行ってください。
メイン電源がオンの状態で接続を行うと、HDD/SSDが破損するおそれがあります。

電源の操作方法

本製品は組み込んだHDD/SSDの電源を個別にオン/オフできる独立電源スイッチを搭載しています。

次の操作方法をお読みいただき、正しい手順で操作を行ってください。



注意

- PC認識後にHDD/SSDの入れ替えをする場合は、必ずハードウェアの取り外し処理を行い、独立電源スイッチをオフにしてから行ってください。
→P.38【ハードウェアの取り外しについて】
- 本製品はホットスワップには対応していませんので、独立電源スイッチがオンの状態でのHDD/SSD抜き差しは行わないでください。

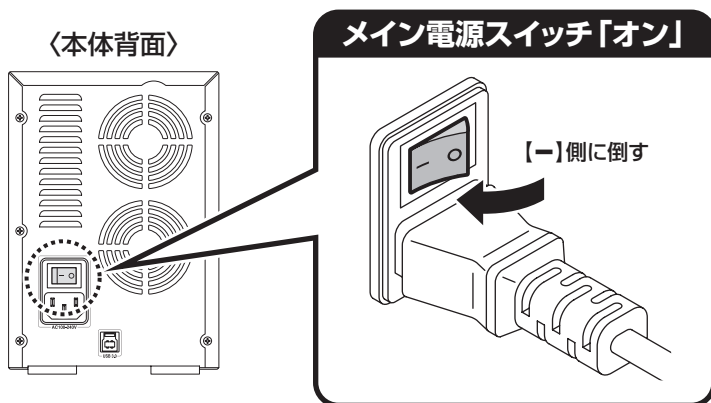
電源の投入方法

1

本体背面にあるメイン電源スイッチをオンにします。

※この段階ではHDDや冷却ファンの回転は始まりません。

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。



電源の操作方法

電源の投入方法(つづき)

2

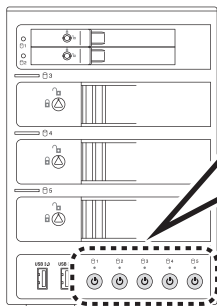
本体正面下部にある独立電源スイッチを押してオンにします。

電源をオンにすると、POWER LEDとオンにした段のステータスLEDが青色に点灯します。

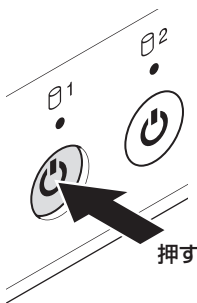
また、1台目のHDD/SSDの電源をオンにしたタイミングで本体背面の冷却ファンが回転します。

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

〈本体正面〉

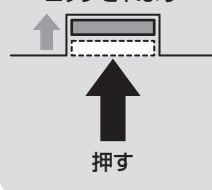


独立電源スイッチ「オン」

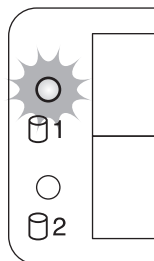


【オンの状態】

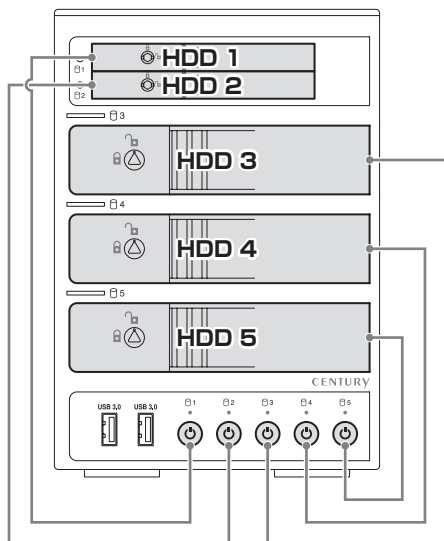
ロックされます



POWER LED/ステータスLED「点灯」



- 組み込んだHDD/SSDと独立電源スイッチは、次の図のように対応します。



- 本製品はPCと接続後もHDD/SSDの電源を個別にオン/オフしたり、HDD/SSDの取り付け、取り外しを行うことができます。

※HDD/SSDの電源オフを行う際には必ずハードウェアの取り外し処理を行ってください。

→P.36 [HDD/SSDの電源オフと取り外しについて]

※本製品をPCから取り外す際は、P.38 [ハードウェアの取り外しについて]をご参照ください。

ステータスLEDについて

本製品のステータスLEDは次のような動作を示します。

※独立電源スイッチをオンにした場合の動作になります。

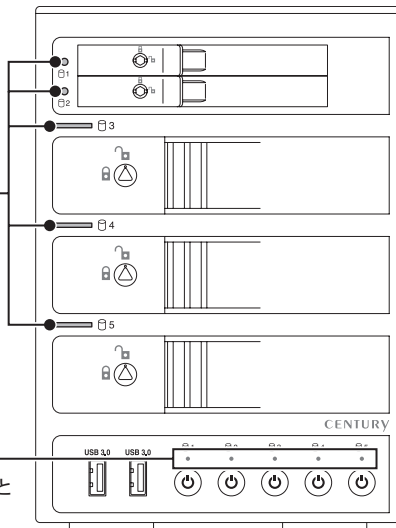
【ステータスLED】

- HDD/SSDを挿入すると青色に点灯します。
- HDD/HDD/SSDにアクセスするとピンク色に点滅します。

【POWER LED】

- 独立電源スイッチをオンにすると青色に点灯します。
- 独立電源スイッチをオフにすると消灯します。

※HDD/SSDの取り外し処理を行った際は、POWER LEDは消灯しません。



本体の動作	ステータスLEDの状態
HDD/SSDを挿入した状態で電源オン	青色に点灯 ^{※1)}
HDD/SSDを挿入しないで電源オン	赤色に点灯
HDD/SSDアクセス時	ピンク色に点滅
HDD/SSDエラー時	赤色に点灯 ^{※2)}
HDD/SSD・ハードウェアの取り外し処理時	消灯
PC電源連動時	消灯
個別電源オフ	消灯
メイン電源オフ	消灯

※1)本製品のステータスLEDはHDD/SSDからの電源・アクセスLED信号(SATA 18番ピンの信号)を元に点灯/点滅します。

ご使用になるHDD/SSDのメーカーや型番によっては信号ラインの差異により、ステータスLEDが点灯・点滅しない場合があります。

※2)HDD/SSDのエラー状況により挙動が異なる場合があります。

USBハブについて

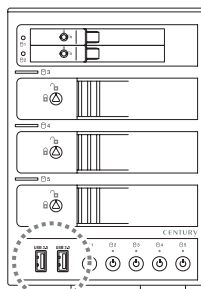
USB機器を接続する

- 本体正面のUSB3.0ダウンストリームポートにUSB機器を接続します。
- 最大2台までのUSB機器を接続可能です。



- バスパワーでご利用の際は、2ポート合計の消費電力が1800mAを超えないようにしてください。
供給可能電力を超えると、接続した機器の動作が不安定になったり、認識しなくなります。
- USBハブを経由しての本製品の接続、または、本製品からUSBハブ機能を搭載したUSB機器の接続、動作は保証できません。ご注意ください。
- USB機器によっては、USBハブを経由しての動作を保証していない製品もあります。詳しくは、USB機器側の取扱説明書等をご参照ください。

〈本体正面〉

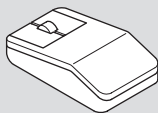


USB ダウンストリーム ポート

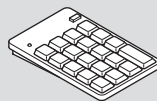


USB機器接続例

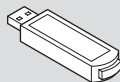
マウス



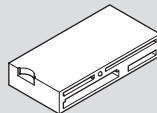
テンキー



USBメモリー



カードリーダー



※接続するUSB機器は付属しておりません。

■バスパワー使用時

→2ポート合計：1800mA まで

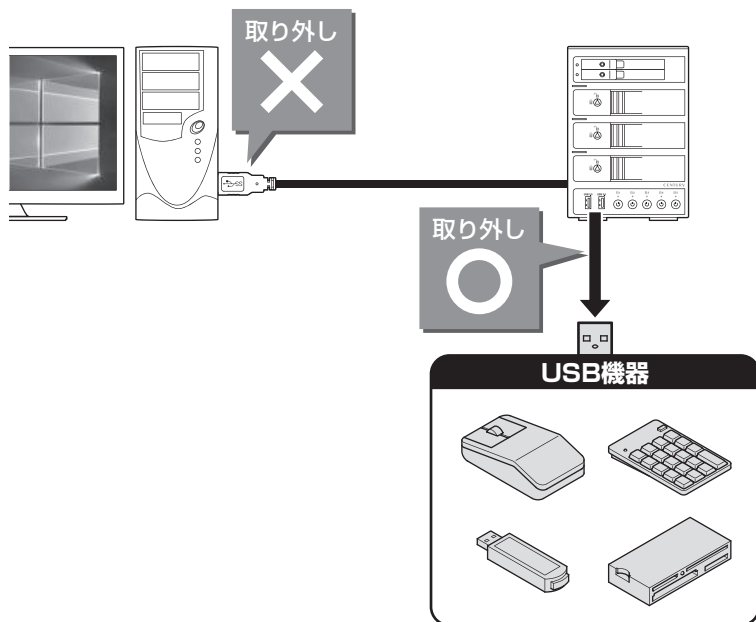
USB機器を取り外す

- 本体正面のUSB3.0ダウンストリームポートに接続しているUSB機器を取り外します。
- USB機器の取り外し方法については、それぞれの機器の取扱説明書等をご参照のうえ行ってください。



USB機器を接続した状態で本製品をPCから取り外すと、接続したUSB機器やPC本体が故障、破損するおそれがあります。

→P.38【ハードウェアの取り外しについて】



HDD/SSDの電源オフと取り外しについて

本製品はPCと接続した状態でもHDD/SSDの電源を個別にオフにしたり、HDD/SSDを取り外すことができます。

※本製品そのものをPCから取り外す手順については、**P.38【ハードウェアの取り外しについて】**をご参照ください。

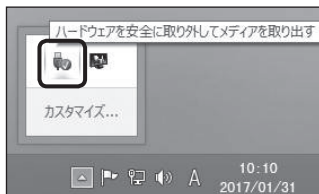


- それぞれのHDD/SSDの電源をオフにする際は、必ず本項の手順の通りに操作を行ってください。
手順どおりに処理を行わずに電源をオフにした場合、HDD/SSD内のデータが破損したり、HDD/SSDそのものが破損するおそれがあります。
- 他の段に挿入したHDD/SSDのアクセス中にHDD/SSDの電源をオフにすることは、なるべくお控えください。
転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。

Windowsの場合

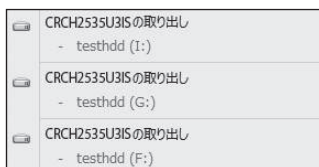
1

タスクトレイにある図のアイコンをクリックします。



2

接続した台数分のHDD/SSDが表示されますので、電源をオフにしたいHDD/SSDを選択し、クリックします。

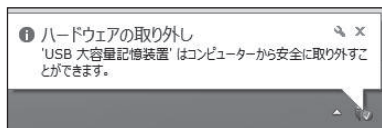


※表示名はOSによって異なります。
図はWindows 8/Windows 7上での表示名になり、それ以前のOSでは「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されます。

3

取り外し完了のメッセージが表示され、取り外した段のステータスLEDが消灯し、HDDの回転/SSDが停止します。

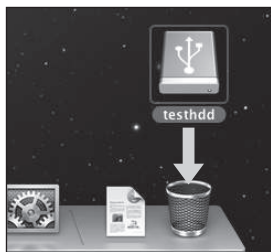
HDDの場合、回転が完全に停止してから独立電源スイッチをオフにします。



Macの場合

1

デスクトップに表示されているHDD/SSDのアイコンをDockのゴミ箱にドラッグし、HDD/SSDのアイコンが消えたのを確認してから独立電源スイッチをオフにします (Macの場合、HDDのアイコンが消えてもステータスLEDは消灯しません)。



Tips

「ボリューム (Windows)」や「名称未設定 (Mac)」というHDD/SSDばかりで、どれを取り外せば良いか分からない!

そんな時は、HDD/SSDに「動画データ」や「仕事用データ」などと名称を付けてあげましょう。

また、HDD/SSD本体にも同じ名称のラベルを貼って管理すれば、より効率的です。

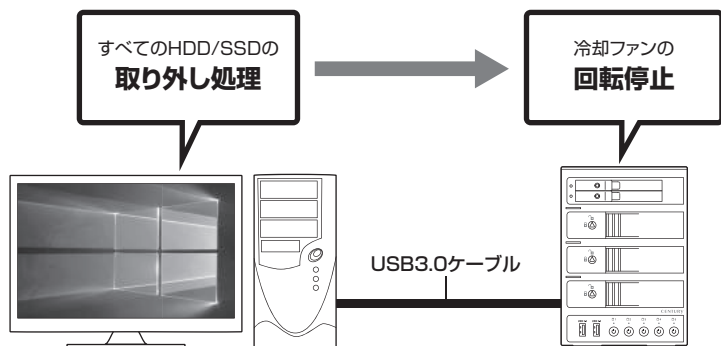
ハードウェアの取り外しについて

本製品を接続したPCから本製品を取り外す場合、次の手順で取り外しを行ってください。

1

P.36 [HDD/SSDの電源オフと取り外しについて]の手順にしたがい、すべてのHDD/SSDの取り外し処理を行います。

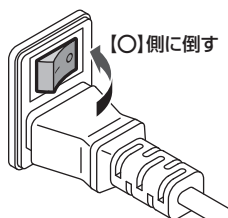
最後のHDD/SSDの取り外し処理を行うと、本体背面の冷却ファンの回転が停止します。



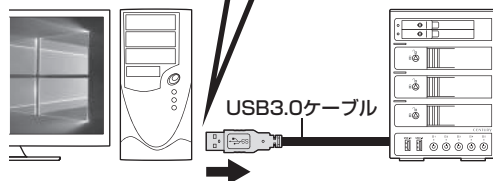
2

本体背面のメイン電源スイッチをオフにしてケーブルを取り外します。

メイン電源オフ



メイン電源オフ後
USB3.0ケーブル
を取り外す



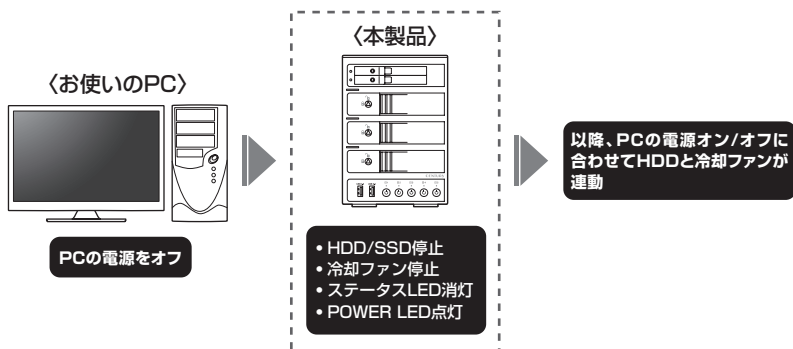
ハードウェアの取り外し処理を行わずに本製品を取り外すと、HDD/SSDのデータが破損したり、消失するおそれがありますので、必ず取り外し処理を行ってください。

電源連動機能について (Windowsのみ)

PCの電源をオフにすると、本体正面のステータスLEDが消灯し、搭載したすべてのHDD/SSDと冷却ファンの回転が停止します。

このとき、電源がオンになっている段のPOWER LEDが点灯し続けます。

以降、PCの電源オン/オフに合わせてHDD/SSDが回転・停止するようになります。



※本機能はWindows PCのみ有効です。

Mac (Boot Camp含む) では動作しませんので、あらかじめご了承ください。

※本機能はPCからの信号を感知してHDDの回転/SSDを制御するため、常時3W程度の電力を消費します。

長時間ご使用されない場合は、本体背面のメイン電源スイッチをオフにしてください。

また、本製品の電源連動機能はお使いのPCによってはご使用できない場合がございます。

その際は電源連動機能を使用せず、手動で電源オン/オフを行ってください。

トラブルシューティング

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われる場合は、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

■認識されない

以下の点をご確認ください。

- 各接続ケーブル、専用ACケーブルが正しく接続されているか。
- HDD/SSDを挿入した段の独立電源スイッチがオンになっているか。
- ステータスLEDが正しく点灯しているか。
- 正しくドライバがインストールされて動作しているか。
- I/Fのドライババージョンは最新か。

■電源ランプが点灯してもHDDが回転している音がしない

HDD/SSDを挿入した段の独立電源スイッチがオンになっているか、配線が正しく接続されているかご確認ください。

また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。

■スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない

本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。

スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。

■「CRCH2535U3IS」からOSが起動しない

OS起動はサポートしておりません。

■USB接続時にUSB2.0として認識してしまう

本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB2.0機器として認識してしまう場合があります。
本製品の電源はオフの状態でご各ケーブルを接続し、メイン電源スイッチをオンにしてください。

■USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう

USB3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。
ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。
また、設置場所やPC本体との距離などによってはノイズ等の影響を受けることがあります。
設置位置を変えてみての動作もご確認ください。

■新しいHDD/SSDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスクトップ(Mac)にHDD/SSDのアイコンが表示されない

新しいHDD/SSDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。
【領域の確保とフォーマット】または【Macでの使用方法】【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照のうえ、初期化の作業を行ってください。

• Windowsでお使いの場合

→巻末付録2【領域の確保とフォーマット】
をご確認ください。

• Macでお使いの場合

→巻末付録10【Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)】
または
巻末付録14【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】
をご確認ください。

トラブルシューティング

■HDDの回転音が安定せず、認識しない

HDDの台数に比例して消費電力も大きくなりますので、HDDの台数を減らして症状が変わるかご確認ください。

また、コンセントがタコ足配線になっていると、電圧が低下してHDDの動作に支障が出る場合があります。

コンセント周りの配線をご確認ください。

■30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しない(Windows)

HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。

フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。

詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

■同一PCに複数台のHDDを接続して起動した際、本体に認識される順番がHDDによって異なる

本製品の場合、HDDが始動した順に認識されます。

そのため、初期動作に時間がかかるHDDがあった場合、順番が入れ替わることがあります。

HDDに割り振られるドライブ文字が異なる場合、ディスクの管理にて、HDDに個別のドライブ文字を手動で割り当てることでドライブ文字を固定することができます(Windows)。

ただし、ドライブ文字の重複にはご注意ください。

■ACコネクタが緩くて専用ACケーブルが抜けやすい

専用ACケーブルが奥まで差し込めていない可能性があります。
 少し強めに押し込んでみてください。
 改善しない場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■2TBを超えるボリュームを初期化しようとする、2TBで分割されてしまう (Windows)

MBR形式の場合、使用できる最大容量が2TBとなります。
 GPT形式にて初期化することで、2TB以上の容量が使用可能となります。

■2TBのHDDを接続したのに容量が1.8TB程度になってしまう

計算方法に違いはないか、ご確認ください。

ほとんどすべてのHDDドライブメーカーは、公称容量を

• **1MB = 1,000,000 バイト**

で計算した値で示しています。

それに対し、一般的には、

• **1KB = 1024 バイト**

• **1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト**

• **1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト**

• **1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト**

です。

たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、

• **$2,000,000,000,000 \div 1,099,511,627,776 = \text{約 } 1.8\text{TB}$**

となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(HDDドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。

FAQ(よくあるご質問とその回答)

Q. 使用できるHDDの最大容量は？

A. 本製品をPCに接続して使用する場合、最大で10TB(テラバイト)までとなります。

Q. 本製品の電源を入れたままHDD/SSDの抜き差しが可能ですか？

A. PCから【HDD/SSDの電源オフと取り外しについて】(P.36)を行い、独立電源スイッチをオフにしたあと、HDD/SSDの抜き差しが可能になります。

Q. HDD/SSDは1台のみでも使用可能ですか？

A. 可能です。

Q. どんな形式のHDD/SSDが接続可能ですか？

A. 3.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDDおよび2.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDDが接続可能です。
パラレルATA(IDE)やSAS、SCSI HDDは接続できません。

Q. 他の機器で使用していたデータの入ったHDD/SSDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？

A. 基本的には使用可能ですが、以前で使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。
不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDD/SSDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

Q. Windows ServerやLinuxで動作しますか？

- A. サポート対象外となります。
サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。
ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。

Q. 電源連動機能を無効にすることはできますか？

- A. 本製品の電源連動機能を無効にすることはできません。
あらかじめご了承ください。

Q. 着脱可能回数は何回ですか？

- A. 本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。
HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、くわしい着脱可能回数はHDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。

Q. 横置きでの使用は可能ですか？

- A. 本製品は「縦置き専用」です。
横置きや逆向き、フロントドアを下にしての設置、使用はできません。

Q. HDD/SSDにアクセスしていないのに、ステータスLEDが青色⇄ピンク色に点滅します。故障ですか？

- A. ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック、インデックス作成等、OSのバックグラウンド処理で本製品のHDD/SSDにアクセスする場合があります。

FAQ(よくあるご質問とその回答)

Q. 接続するUSB機器がUSB2.0でも大丈夫ですか？

A. 問題ありません。ただし、USB2.0の機器はUSB2.0の速度で動作します。

Q. 本製品にさらにUSBハブを接続することができますか？

A. USBの規格上では、5段まで接続を行うことが可能です。
本製品が内部で2段のUSBハブを使用していますので、残り3段は接続可能となるはずですが、環境動作によっては動作に支障が出る可能性もございます。
支障が出る場合はUSBハブを減らしたり、USB機器を減らして様子を見てください。

Q. 本体正面のUSBポートにUSB3.0機器とUSB2.0機器を混在して接続することは可能ですか？

A. 可能です。

新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6～10.10まで) …… 巻末付録10
- Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法 …………… 巻末付録14

!ご注意ください!

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDD/SSDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



この手順どおりに処理を行うと、HDD/SSDのフォーマットを行ってHDD/SSD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

■Windows 10/Windows 8.1 (8)/Windows 7の場合

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

[Windows 10]

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html>



[Windows 8.1 (8)]

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html>

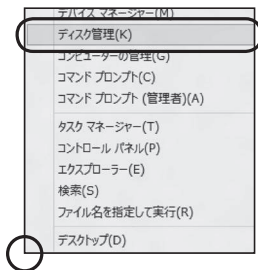


[Windows 7]

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows7-format.html>



1.



□Windows 10/8.1(8)

画面左下を右クリックし、「ディスク管理」を開きます。

その後は手順.3にお進みください。

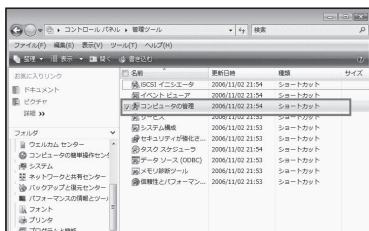
□Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン*】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

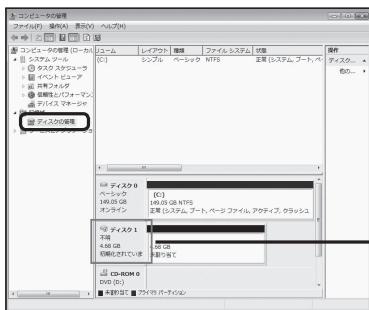
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

3.



【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

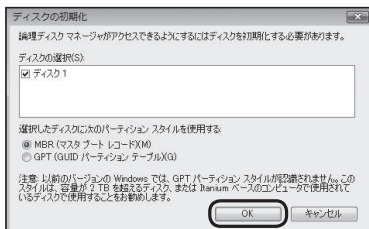
そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)

プロパティ(P)

ヘルプ(H)

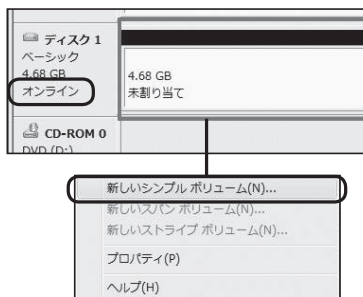
4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いがないかを確認して【OK】をクリックします。

5.

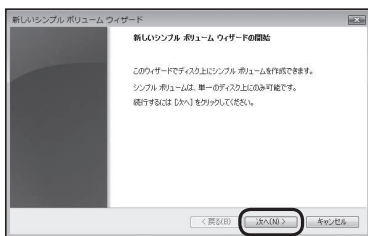


【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

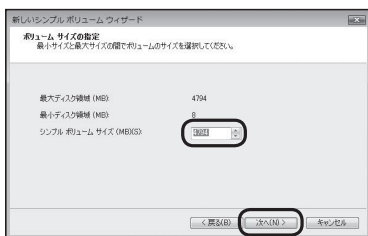
6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

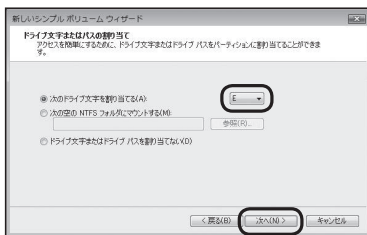
ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】
ウインドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクス
プローラで割り当てられるドライブの
アルファベットです。

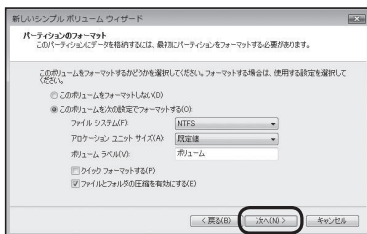
通常、Cが起動ドライブで以降アルファ
ベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て
番号のいちばん若いアルファベットが
割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウント
する】と【ドライブ文字またはドライブ
パスを割り当てない】は通常使いません
ので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、
Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍
等をご参照ください。

9.



【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- **ファイルシステム**

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- **アロケーションユニットサイズ**

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。
特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。

- **ボリュームラベル**

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

- **クイックフォーマットする**

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからないかわりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- **ファイルとフォルダの圧縮を有効にする**

このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

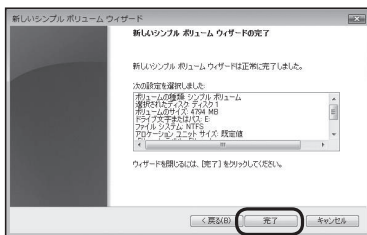
通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

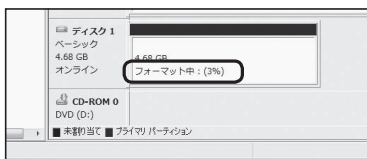
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウインドウが表示されます。

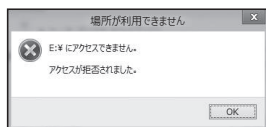
テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

11.



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウインドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)

本項では、Mac OSに新しいHDD/SSDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※Mac OS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録14【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



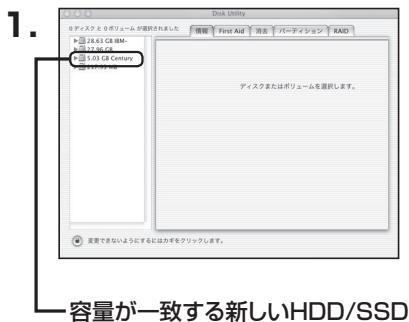
安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format.html>

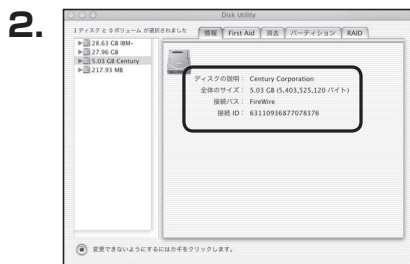




アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDD/SSDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDD/SSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。



接続されているディスクの情報が表示されます。

Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで) (つづき)

3.



上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

- **ボリューム情報**：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。
- **名前**：作成するボリューム名を変更できます。
変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
- **フォーマット**：作成するボリュームのフォーマットを選択します。
Mac OS標準、Mac OS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。
通常は Mac OS標準がMac OS拡張を選択してください。
- **サイズ**：作成するボリュームのサイズを変更できます。
- **オプション**：Mac OS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、Mac OS 9で動作するドライバをインストールします。
- **分割**：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
- **削除**：選択されているボリュームを削除します。
- **元に戻す**：直前の変更を元に戻します。

4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、
キャンセルする場合は「キャンセル」を
クリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップ
にHDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを
Dockの中のごみ箱にドロップします。

Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法(OS X El Capitan【Mac OS 10.11】)】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>



1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法

3.



- ① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張 (ジャーナリング)」を選択してください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS (FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。「MS-DOS (FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

- ② 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市とよふたおきなほら十余二翁原240-9

【TEL】04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】 <http://www.century.co.jp>

【Mail】 support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから
発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を
お願いいたします。
どうぞよろしくをお願いいたします。

～弊社商品につきましたのアンケート～

【URL】 <http://www.century.co.jp/que.html>



— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.